

記者発表資料

(県 政)

琵琶湖博物館 水族展示再開

現在、琵琶湖博物館の水族展示を閉鎖しておりますが、令和5年5月9日から一部を除き再開いたします。

内容

令和5年2月10日に発生した大型水槽破損の影響で閉鎖している琵琶湖博物館の水族展示について、以下のとおり再開いたします。

なお、破損したビワコオオナマズ水槽を含む一部の水槽（円筒形のコアユ水槽、トンネル水槽など）は安全確保のため、観覧できません。

- 再開日

令和5年5月9日（火曜日）

- 再開箇所

右図のとおり

- 再開後の観覧料

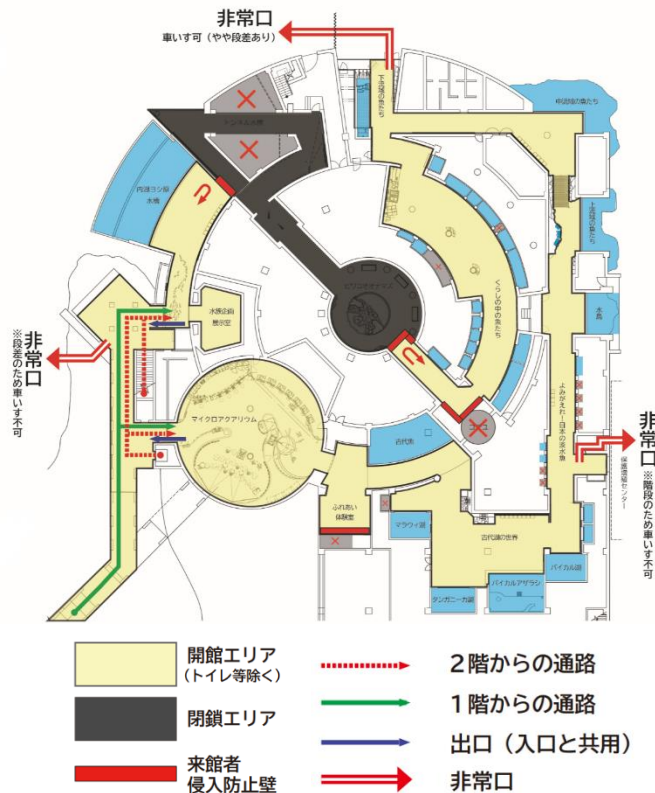
区分（常設展）	現行	再開後
個人（一般）	550円	800円
個人（高校生・大学生）	300円	450円
団体	440円	640円
団体（高校生・大学生）	240円	360円
年間観覧券（一般）	1600円	改正なし
年間観覧券（高校性・大学生）	900円	改正なし

※通常の料金に戻します

- 展示水槽の安全確保

- ・破損リスクが高い水槽は水を抜き、使用を停止します。（水を抜いた水槽は11台）
- ・破損リスクが低い水槽は引き続き日常点検を行いながら使用します。

※この対応は、水槽の専門業者による安全点検結果を踏まえた対応で、外部の専門家に確認した結果、安全確保が最大限図られていると評価されたものです



- **今後の安全管理体制**

- ・水槽の日常点検の際に必ずアクリルのクラック（小さなひび）状況をチェックします。
- ・アクリルのクラックが拡大するなど危険性が高まった際は速やかに使用を停止します。
- ・アクリル水槽の専門業者による定期点検を実施します。（年1回以上）

今後の予定

- **水槽破損原因の究明**

外部の専門家からの提言やアクリル撤去後に確認可能となる水槽下部の状況などを踏まえ、更なる調査を進めていきます。

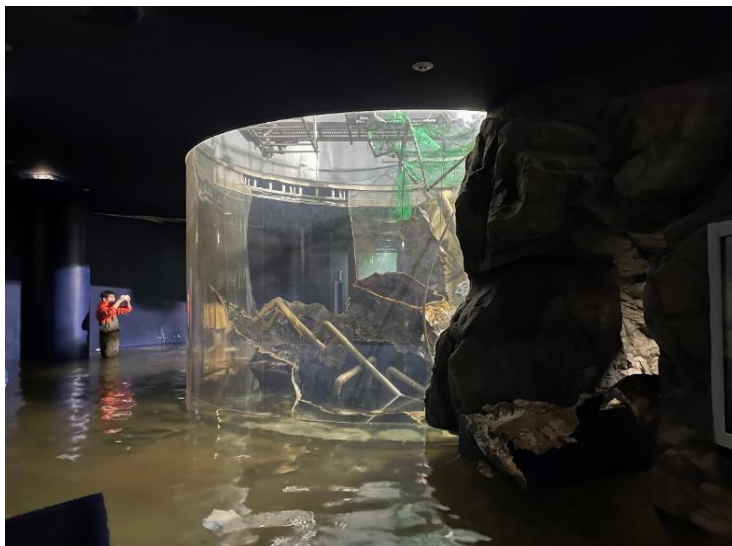
- **水槽の改修・再整備**

順次、改修・再整備に係る展示コンセプトの検討や予算確保などを進めていきます。

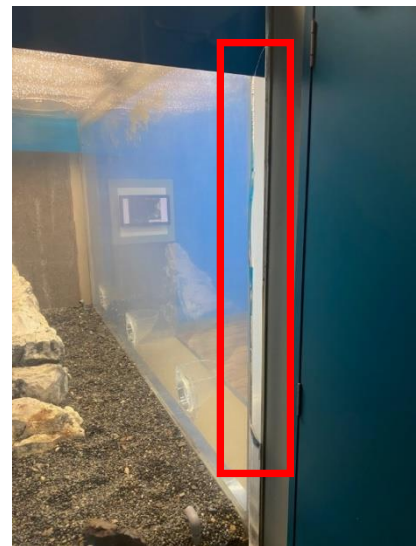
背景・経緯

- **水槽破損事故の発生と水族展示の閉鎖**

- ・令和5年2月10日、ビワコオオナマズ水槽が破損。（※1）
- ・破損を確認した令和5年2月10日から安全確保のため水族展示を閉鎖。
- ・翌日の令和5年2月11日から観覧料の一部を減免。
- ・令和5年3月2日、ふれあい水槽が破損。（※2）



※1 ビワコオオナマズ水槽



※2 ふれあい水槽 破損箇所

- **水槽破損事故に係る第三者委員会の設置・開催**

- ・事故原因等の究明や安全管理の在り方を検討するため、水槽の構造・材質に関する有識者等で構成する第三者委員会を設置。
- ・水槽の破損原因や全水槽の安全点検結果を踏まえた各水槽の安全確保について議論した。（今後も継続的に開催予定）